

令和6年8月
防衛省

航空自衛隊府中基地に関する 令和7年度概算要求の主要事業について

【宇宙作戦団（仮称）の新編】

航空自衛隊においては、令和3年度に宇宙作戦群を新編するなど、航空宇宙自衛隊への改称も見据え、宇宙作戦能力の強化に取り組んでいるところです。

令和7年度には、宇宙領域把握に関する能力を強化するため、現在の宇宙作戦群を、宇宙作戦団（仮称）に改編します。府中基地には、SSA^{*1}システムやSDA衛星^{*2}の運用等を担う第1宇宙作戦群（仮称）を新編します。

※1 SSA (Space Situational Awareness)：衛星など宇宙物体の位置や軌道等を把握すること

※2 SDA (Space Domain Awareness) : SSAに加え、衛星の運用状況や「意図や能力」を
把握すること。

【宇宙組織態勢整備に伴う施設整備】

令和7年度概算要求においては、宇宙組織態勢整備に伴い必要となる庁舎の整備及び隊舎の改修等に係る経費として、約51億円を計上しています。

【開発評価隊への業務の移管】

入間基地に所在する電子作戦群を廃止し、同群隸下のレーダー評価隊の業務を、府中基地に所在する航空開発実験集団電子開発実験群開発評価隊に移管します。

【府中基地の定員】

令和7年度の府中基地の定員については、

- ・ 宇宙作戦団（仮称）の新編に伴う所要の要員の増員
(+約110名)
- ・ 航空開発実験集団電子開発実験群開発評価隊への増員
(+約20名)

等の各種事業により、以下のとおりとなる予定です。

令和6年度末	令和7年度末	増▲減
約1, 160名	約1, 290名	+約130名

※ 四捨五入により合計が一致しない場合があります。